NEWS from
TOYOTA

平成８年10月23日
No.51

# “ノア”の統一名称を冠した「ジャストサイズミニバン」新発売

## ――ライトエースならびにタウンエースをフルモデルチェンジ――

トヨタ自動車㈱は、ライトエース ワゴンならびにタウンエース ワゴンをフルモデルチェンジし、“ノア*1”という統一名称を冠し、10月23日より全国一斉に発売した。

ライトエース ワゴンならびにタウンエース ワゴンは、それぞれ誕生以来コンパクトキャブオーバーワゴンを代表するクルマとして常に市場をリードし、米国ではミニバンの先駆けとなるなど、今日のＲＶ市場の拡大に大きな役割を担ってきた。

今回の新型ライトエース ノアならびに新型タウンエース ノアの開発にあたっては、「**本流のジャストサイズミニバン**」をコンセプトに、セミキャブオーバーパッケージに一新し、優れたユーティリティのさらなる進化と、走り、安全性の大幅なレベルアップを図っている。

**【主な特長】**

1．５ナンバージャストサイズボデーに多人数でもゆったり乗車できる室内スペースやクラストップレベルの優れた乗降性、またウォークスルーや多彩なシートアレンジメントなど、多様な用途に応えられる機能性、快適性を備えた**ゆとりの室内空間**

2．エンジンをキャビンから離しフロントにレイアウトし、振動・騒音を低く抑えたことに代表される**クラストップレベルの静粛性**と、新搭載した2.0ℓツインカム16バルブエンジンや、一段と洗練させたシャシーなどがつくりだす**軽快な走り**

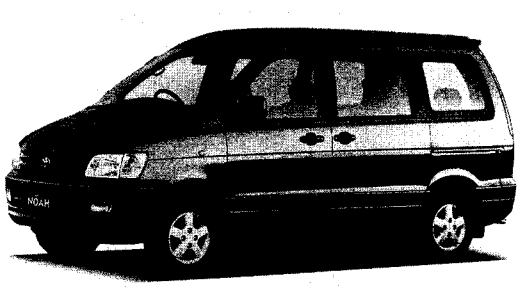
3．衝突安全ボデーＧＯＡ*2の採用、ＡＢＳ、デュアルＳＲＳ*3エアバッグ、フォースリミッター付シートベルト*4（運転席）の標準装備など、予防安全・衝突安全の両面から追求した**クラス世界トップレベルの安全性**と、軽量設計や新搭載のエンジンによる低燃費やリサイクル性に優れた素材の積極的採用など**環境への配慮**

4．扱いやすい５ナンバーボデーに、ＲＶの中でも際立つ個性と存在感を表現した、**端正な外形デザイン**

また、「バン」についても、新型ワゴンをベースに、商用車初のＧＯＡの採用に代表される安全性の確保をはじめ、燃費性能に優れる新型1.8ℓガソリンエンジンの搭載やウォークスルー可能な前列３人掛シートなど、経済性と使用性に配慮したフルモデルチェンジを実施している。

＊１ ノ　ア：ＮＯＡＨ　優しい語感の人名から命名（英語）
＊２ ＧＯＡ：Global Outstanding Assessment（世界トップレベルの安全性評価）
＊３ ＳＲＳ：Supplemental Restraint System（乗員保護補助装置）
＊４ フォースリミッター付シートベルト：前面衝突時、乗員の胸部へ加わる衝撃を緩和させるシステム

**ライトエース ノア フィールドツアラー**
**スタンダードルーフ〔E-SR40G-GRSVK〕**
**＜オプション装着車＞**




**タウンエース ノア スーパーエクストラ**
**スペーシャスルーフ〔E-SR40G-HRSEK（C）〕**
**＜オプション装着車＞**



トヨタ自動車株式会社　広報部／東京本社：03-3817-9111～6　本社：0565-23-1520～4　名古屋：052-952-3461～3　大阪：06-251-3300
森林資源保護のため再生紙を使用いたしました

【車両概要：ワゴン】

## 1．ゆとりの室内空間

▷ 5ナンバージャストサイズボデーに多人数でもゆったり乗車できる室内スペースやクラストップレベルの優れた乗降性、またウォークスルーや多彩なシートアレンジメントなど、多様な用途に応えられる機能性、快適性を備えたゆとりの室内空間。

(1)乗降性
- フロントドアステップ高を335㎜、スライドドアステップ高を380㎜と低くし、ステップ幅の拡大やスライドドアへの乗降用大型アシストグリップの設定など、各席への乗り降りのしやすさを徹底追求し、クラストップレベルの優れた乗降性を実現。

(2)多用途性
- エンジンをフロント部へコンパクトにレイアウトするなど合理的な設計によるフラットフロアと、余裕のある室内高によりフロントシートからサードシートまで楽な姿勢で移動できるウォークスルーを実現（除く8人乗り車）。
- シートは、オールフルフラット（除くSW）やセカンドシートの回転対座（除くL、LD、SW）、サードシートのスペースアップとスライドが可能なスーパースペースアップシート（除くSW）など、多彩なアレンジメントが可能。

(3)ゆとり・快適性
- フロントシートからサードシート間の寸法を大きくとるとともに、余裕あるヘッドクリアランスで、多人数乗車でもゆったりした着座が可能。
- スライドドアガラスに昇降式パワーウインドウを採用し、開放感を大幅に向上（除くSW）。
- フロントドアガラスには、UVカットガラスを採用し日焼けや熱暑感を抑制（除くL、LD、SW）。

(4)その他
- オートマチックシフトレバーの操作方向を、上下方向から前後方向に変更した新開発イージーコラムシフトを採用し操作性を向上。

## 2．クラストップレベルの静粛性と軽快な走り

▷ エンジンをキャビンから離しフロントにレイアウトし、振動・騒音を低く抑えたことに代表されるクラストップレベルの静粛性と、新搭載した2.0ℓツインカム16バルブエンジンや、一段と洗練させたシャシーなどがつくりだす軽快な走り。

(1)エンジン
- 高効率の2.0ℓツインカム16バルブエンジン（3S－FE）を新搭載し、クラストップレベルの最高出力、最大トルクを実現。
- 2.2ℓディーゼルターボエンジン（3C－T）については、ターボチャージャーを軽量、コンパクトなものに一新し、レスポンスの向上や最大トルクのアップなどにより、優れた動力性能を実現。

(2)静粛性
- エンジンをキャビンから離しフロントにレイアウトして振動・騒音を抑制。
- CAE(Computer Aided Engineering)を駆使した設計により、エンジンやタイヤなどから発生する、振動・騒音を低減するとともに、ボデーの振動特性の改善、制振材・吸遮音材の効果的な配置を行い、クラストップレベルの静粛性を実現。

(3)シャシー
- ホイールベースを2,715㎜（従来型比＋480㎜）、トレッドについてもフロントで1,460㎜（同＋20㎜）、リヤを1,445㎜（同＋60㎜）と大きくすることにより、走行安定性を高めるとともに優れた乗り心地を実現。
- サスペンションは、フロントにダブルウィッシュボーン式を、リヤには4リンク式を引き続き採用しながら、ジオメトリーの一新をはじめ各部の構造を改め、操縦性を一段と高めるとともに優れた乗り心地を実現。
- 駆動方式を従来のパートタイム4WDからフルタイム4WDに改め、様々な使用条件下での走行安定性をさらに向上。

(4)取り回し

・エンジンをコンパクトに搭載し、フロントオーバーハングを短くするとともに、ハンドルの切れ角を大きくとることにより、フロントにエンジンを置いたこのクラスのセミキャブオーバーワゴンではトップレベルの最小回転半径を実現。

## 3．クラス世界トップレベルの安全性ならびに環境への配慮

▷衝突安全ボデーＧＯＡの採用、ＡＢＳ、デュアルＳＲＳエアバッグ、フォースリミッター付シートベルト（運転席）の標準装備など、予防安全・衝突安全の両面から追求したクラス世界トップレベルの安全性と、軽量設計や新搭載のエンジンによる低燃費やリサイクル性に優れた素材の積極的採用など環境への配慮。

(1)予防安全

・高いアイポイントやピラー形状の工夫などにより優れた視認性を実現するとともに、一段と洗練させたシャシーによる操縦性・走行安定性の向上や、ＡＢＳの全車標準装備により、優れた危険回避運動性能を確保。

(2)衝突安全

・衝撃吸収ボデー・高強度キャビンからなる衝突安全ボデーＧＯＡの採用により、日本の安全基準や将来の欧州40％ラップオフセット前面衝突はもとより、独自に設定したより厳しい目標に対応。
・デュアルＳＲＳエアバッグ、フォースリミッター付シートベルト（運転席）を全車に標準装備。
・セカンドシートの左右席に、便利なチャイルドシート固定機能付シートベルトを標準装備（除くＳＷ）。

(3)環境

・省エネルギーへの取り組みとして、３Ｓ－ＦＥエンジンの新搭載や車両全体での軽量設計、空力性能の向上などによる優れた低燃費を実現。
・省資源への取り組みとして、リサイクル性に優れたトヨタスーパーオレフィンポリマーを前後バンパーやインストルメントパネルなどの内装部品に積極的に採用。

## 4．端正な外形デザイン

▷扱いやすい５ナンバーボデーに、ＲＶの中でも際立つ個性と存在感を表現した、端正な外形デザイン。

(1)フロント・サイド

・立体感を強調したバンパーとマルチリフレクターヘッドランプにより、端正で引き締まったフロントビューに一新。
・フロントフェンダーから後方へ流れる、伸びのあるキャラクターラインにより、均整のとれたサイドシルエットを構成。

(2)ライトエース ノアとタウンエース ノアのセグメント

・ライトエース ノアは、ハニカム調グリルやプロジェクターフォグランプ（除くフィールドツアラー、ＳＷ）によりスポーティ感を演出。
・タウンエース ノアは、存在感のある２本の横バーグリルにより、力強さと品格を強調。

(3)フィールドツアラー

・多くの専用装備を採用した新設定グレード フィールドツアラーは、アクティブなツートーンのボデーカラーとダイナミックなボデーストライプに加え、シャープなデザインのルーフレールやＬＥＤハイマウントストップランプ付リヤスポイラー、スタイリッシュな前後大型バンパーとイエローフォグランプでアウトドア感覚を強調。
・さらに、内装品に専用のシート表皮やカーボン調のインストルメントパネルなどを採用。

**【車両概要：バン】**

▷ライトエース バンならびにタウンエース バンは、新型ワゴン同様セミキャブオーバーパッケージに一新し、商用車初のＧＯＡの採用ならびにＡＢＳ、運転席ＳＲＳエアバッグ等の安全装備充実、新型エンジン搭載や、ウォークスルーも可能な３人掛フロントシートにより、安全性、経済性、使用性をさらに向上。

(1)安全性
- 衝撃吸収ボデー・高強度キャビンからなる衝突安全ボデーＧＯＡを商用車として初めて採用。
- その他にも、ＡＢＳ、運転席ＳＲＳエアバッグの標準装備（除くＤＸ）するなど、安全装備を充実。

(2)経済性
- 新たに1.8ℓガソリンエンジン（７Ｋ）を搭載し、継続搭載している1.5ℓガソリンエンジン（５Ｋ）、2.0ℓディーゼルエンジン（２Ｃ）とともに、優れた低燃費を実現。

(3)使用性
- ３人掛フロントシートの中央席を折りたたみ式とし、荷室へのウォークスルーを実現。
- リヤのサスペンションを４リンク式に一新し、優れた操縦性・走行安定性と快適な乗り心地を実現。

**【車両概要：ＴＥＣＳ（メーカー完成特装車）】**

▷ベース車の改良に加え、以下の充実を実施。

(1)ウェルキャブ
- 車いす仕様車を、車内への乗り降りを全自動床下格納スライドリフトとし、操作性を向上。
  車いすの固定装置を運転者に近いリヤ第１列目に変更することにより、より自然なコミュニケーションが図れるよう配慮。
- サイドリフトアップシート車の乗降用シートに可倒式アームレストを設定。同シートの回転盤などのユニットをコンパクトなものに一新し、ヘッドクリアランスを拡大。
- 福祉車両の名称を“ウェルキャブ”に変更。

(2)パネルバンの新設定
- フロント、リヤクォータウインドウをガラス製からスチール製のパネルとし、荷室の品質保持機能を向上。

**【販売概要】**

１．販　売　店　ライトエース ノア、ライトエース バン：全国のトヨタオート店
　　タウンエース ノア、タウンエース バン：全国のトヨタカローラ店

２．月販目標台数

| | |
|---|---|
| ライトエース ノア | ３，０００台 |
| タウンエース ノア | ３，５００台 |
| 合　　計 | ６，５００台 |

| | |
|---|---|
| ライトエース バン | １，５００台 |
| タウンエース バン | ２，０００台 |
| 合　　計 | ３，５００台 |

３．店頭発表会　11月２日（土）、３日（日）、４日（月）

**【主要車型メーカー希望小売価格】**

▷パッケージの一新、基本性能の飛躍的な向上ならびに、ＡＢＳ、デュアルＳＲＳエアバッグなど安全装備を充実させたうえで、全車お求めやすい価格としている。

〔ワゴン〕　　（消費税は含まず、単位：千円）

| 車種 | グレード | ドア | 定員 | エンジン | 駆動 | ルーフ | トランスミッション | 価格※ | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ライトエースノア | SW | 4ドア | 6人 | 3S−FE*1 | 2WD*2 | スペーシャスルーフ | 5速フロアマニュアル*4 | 1,350 | |
| | L | | 8人 | | | スタンダードルーフ | | 1,705 | |
| | G | | | | 2WD*3 | | 4速コラムオートマチック | 1,955 | |
| | | | | | | スペーシャスルーフ | | 1,985 | |
| | フィールドツアラー | | | | | スタンダードルーフ | | 2,115 | ◎ |
| | V | | 7人 | | | スペーシャスルーフ | | 2,315 | |
| タウンエースノア | SW | 4ドア | 6人 | 3S−FE*1 | 2WD*2 | スペーシャスルーフ | 5速フロアマニュアル*4 | 1,350 | |
| | LD | | 8人 | | | スタンダードルーフ | | 1,705 | |
| | スーパーエクストラ | | | | 2WD*3 | | 4速コラムオートマチック | 1,955 | |
| | | | | | | スペーシャスルーフ | | 1,985 | ◎ |
| | フィールドツアラー | | | | | スタンダードルーフ | | 2,115 | |
| | ロイヤルラウンジ | | 7人 | | | スペーシャスルーフ | | 2,315 | |

◎：掲載写真（除くオプション）

〔バン〕

| 車種 | グレード | ドア | 定員 | エンジン | 駆動 | ルーフ | デッキ形状 | トランスミッション | 東京 | 名古屋 | 大阪 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ライトエースバン | DX | 4ドア | 3/6人 | 5K | 2WD*3 | ハイルーフ | 低床 | 5速フロアマニュアル*4 | 1,049 | 1,044 | 1,049 |
| | | | | 7K | | 標準 | | | 1,101 | 1,096 | 1,101 |
| | スーパー | 5ドア | 2/5人 | 2C | | ハイルーフ | | 4速コラムオートマチック | 1,655 | 1,650 | 1,655 |
| タウンエースバン | DX | 4ドア | 3/6人 | 5K | | ハイルーフ | | 5速フロアマニュアル*4 | 1,049 | 1,044 | 1,049 |
| | | | | 7K | | 標準 | | | 1,101 | 1,096 | 1,101 |
| | | 5ドア | | 2C | | | | | 1,266 | 1,261 | 1,266 |

〔ＴＥＣＳ〕

| 車名 | 定員 | 駆動 | エンジン | ルーフ | トランスミッション | 価格※ |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ライトエース ノア “ウェルキャブ サイドリフトアップシート車” | 6人 | 2WD*3 | 3S−FE | スペーシャスルーフ | 4速コラムオートマチック | 2,659 |
| タウンエース ノア “ウェルキャブ 車いす仕様車” | 7人 | | | | | 2,922 |

| 車名 | 定員 | 駆動 | エンジン | ルーフ | トランスミッション | 東京 | 名古屋 | 大阪 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ライトエース バン “リフト付バン” | 3/6人 | 2WD*3 | 7K | ハイルーフ | 5速フロアマニュアル*4 | 1,573 | 1,568 | 1,573 |
| タウンエース バン “パネルバン” | 3人 | | | | | 1,107 | 1,102 | 1,107 |

※ 北海道、沖縄のみ価格が異なる
＊1：ディーゼル車は、ガソリン車に比べ160千円高。
＊2：４ＷＤ車は２ＷＤ車に比べ250千円高。
＊3：４ＷＤ車は２ＷＤ車に比べ240千円高。
＊4：４速コラムオートマチック車は５速フロアマニュアル車に比べ80千円高。

以　上